

平成 18 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況(連結) 平成 17 年 7 月 29 日

上場会社名 **株式会社 JALUX** (ジャルックス) コード番号 2729 東証第 1 部
 (URL <http://www.jalux.com/>) 本社所在都道府県 東京都
 代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 岡崎 俊城
 問合せ先責任者 役職名 経 理 部 長 氏名 山口 俊朗 TEL (03) 5460 - 7230

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (内容) 連結会社の個別財務諸表上の税金費用については、法定実効税率を用いて計算しています。
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成 18 年 3 月期第 1 四半期財務・業績概況(平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 6 月 30 日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況 (百万円未満切り捨て)

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18 年 3 月期第 1 四半期	22,897	(14.7)	387	(24.3)	403	(17.1)
17 年 3 月期第 1 四半期	19,957	(16.9)	311	(-)	344	(-)
(参考) 17 年 3 月期	98,622	(-)	2,741	(-)	2,878	(-)

	四半期(当期)純利益		1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	百万円	%	円	銭	円	銭
18 年 3 月期第 1 四半期	127	(28.1)	10	39	-	-
17 年 3 月期第 1 四半期	177	(-)	14	21	-	-
(参考) 17 年 3 月期	1,435	(-)	110	62	-	-

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示しています。

(参考) 四半期個別経営成績等の概況(平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 6 月 30 日)

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18 年 3 月期第 1 四半期	20,627	(12.6)	267	(45.6)	311	(45.0)
17 年 3 月期第 1 四半期	18,315	(16.2)	183	(-)	214	(393.1)
(参考) 17 年 3 月期	89,220	(-)	2,017	(-)	2,292	(-)

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示しています。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本	
	百万円	百万円	%	円	銭
18 年 3 月期第 1 四半期	32,303	11,486	35.6	900	16
17 年 3 月期第 1 四半期	32,360	10,358	32.0	811	69
(参考) 17 年 3 月期	35,164	11,616	33.0	908	11

3. 平成 18 年 3 月期の連結業績予想(平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	49,000	1,430	620
通 期	103,000	3,200	1,600

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 125円 38銭

平成 17 年 5 月 9 日に発表いたしました当初の業績予想と変更はありません。

上記の予想は、作成時点においての経済環境や事業方針などの一定の前提に基づいて作成しており、実際の業績は様々な要素により、これらの見通しとは異なる結果となる可能性があります。

[経営成績の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期(平成17年4月1日から同6月30日まで)は、航空旅客などの航空関連マーケットや消費動向も概ね堅調で、航空関連、生活関連、顧客サービスの各セグメントとも順調に推移いたしました。

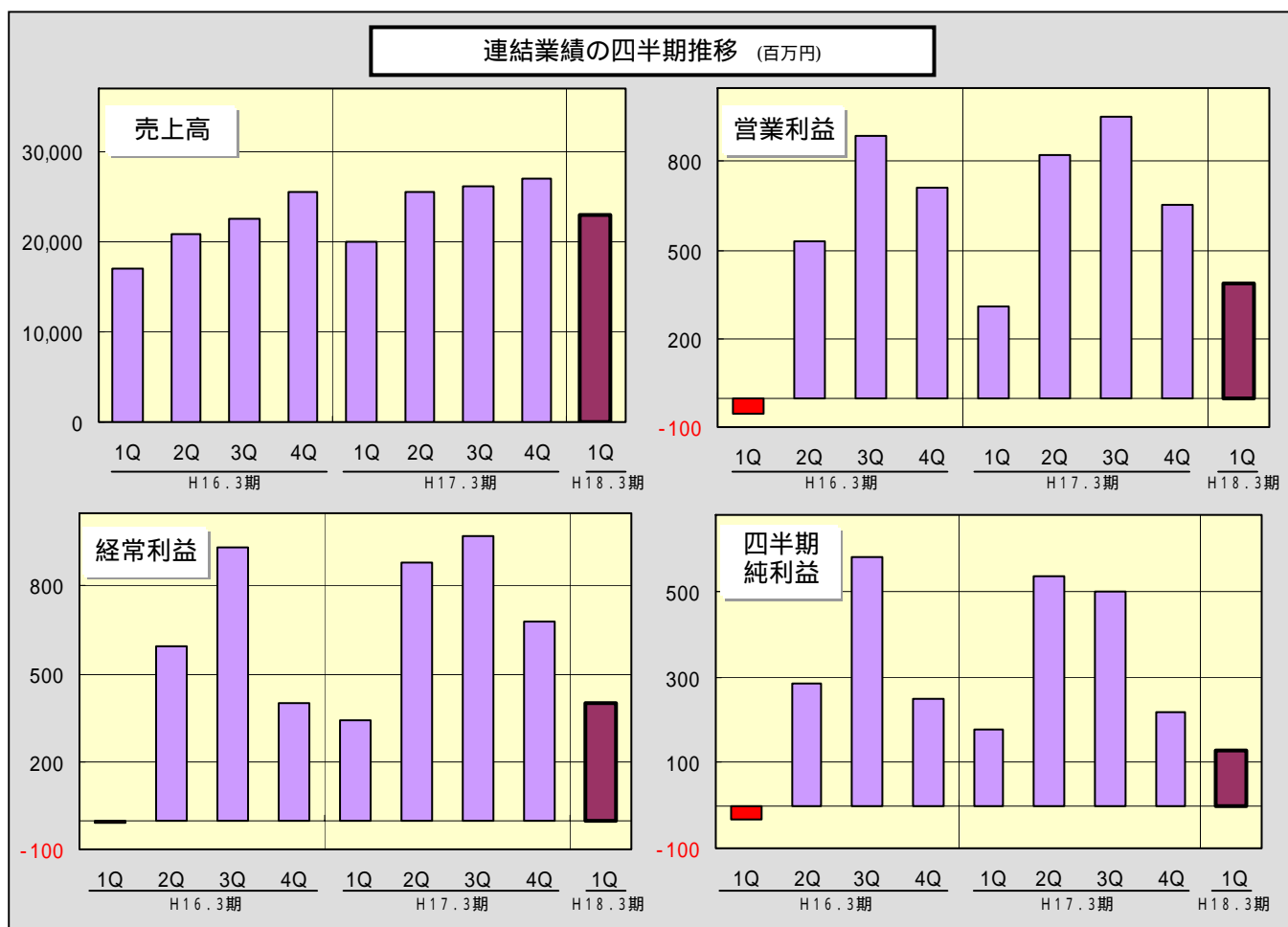
特に、航空関連事業では航空機部品、生活関連事業では食品、顧客サービス事業ではライフデザインビジネス(保険・不動産)などで好調な実績をおさめました。

これらにより、当第1四半期の売上高は22,897百万円と前年同期を上回り、さらに、販売費及び一般管理費の増加抑制などにより効率化を推進し、営業利益387百万円、経常利益403百万円と、いずれも前年同期を上回りました。

一方、前年同期の特別損益(固定資産売却益等)+73百万円に対し、当第1四半期は+10百万円であったことや、JALUX単体の利益水準向上に伴う法人税等の増加により、第1四半期純利益は127百万円と前年同期を下回りました。

尚、中間期連結業績予想に占める進捗率としては、経常利益で28%、純利益で20%程度の水準となりますが、事業の特性として、例年、夏期の旅行シーズン、贈答期(中元、歳暮、クリスマス)年末などを含み、第2および第3四半期の利益の比重が高いことから、当第1四半期の業績は、期初予想水準との比較においても順調に推移いたしました。

連結業績 (金額単位:百万円)	前第1四半期 (平成16年4~6月)	当第1四半期 (平成17年4~6月)	前期比(%)	前期差
売上高	19,957	22,897	114.7	2,940
営業利益	311	387	124.3	75
経常利益	344	403	117.1	58
四半期純利益	177	127	71.9	49



当第1四半期のセグメント別の概況

セグメント別の概況につきましては、以下のとおりです。なお、各業績数値は、セグメント間売上高または振替高及び配賦不能営業費用を調整前の金額です。

航空関連事業

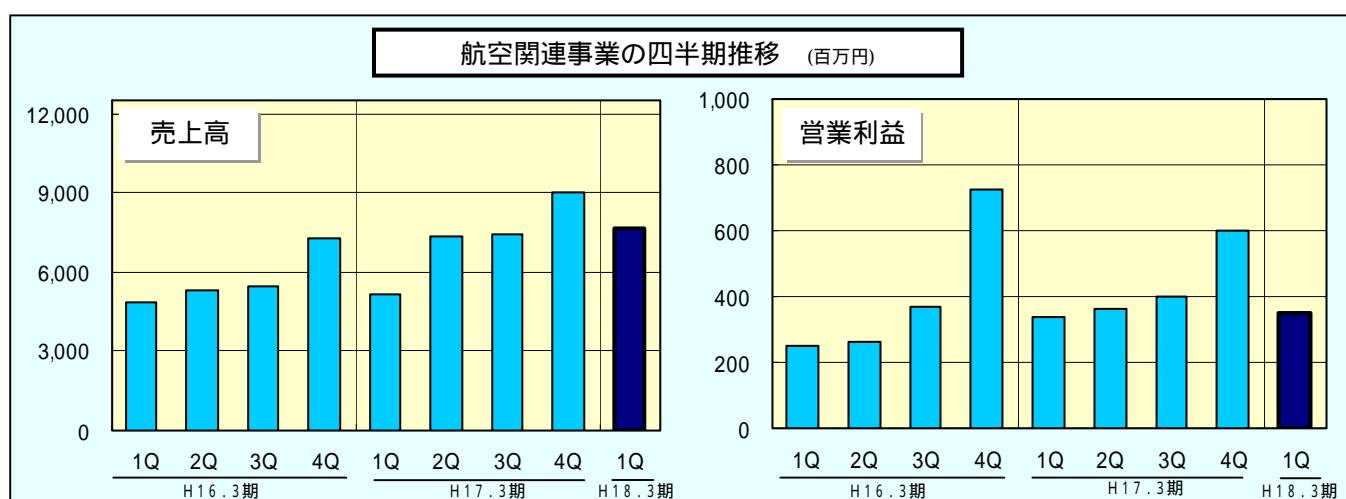
航空機・燃料・機材関連では、中期経営計画において強化・拡充ビジネスと位置付ける、航空機部品の保管・供給ビジネス*などが好調に推移するとともに、航空機・燃料調達や中古航空機・エンジン販売などにおいても順調な実績をおさめました。

*航空機エンジン修理に必要な輸入部品を在庫（保管）し、品質を管理しながらタイムリーに納入する供給システム

航空客室関連では、繊維用品（制服等）の調達・クリーニング事業などが順調に推移いたしました。

これらの結果、**売上高** 7,664 百万円、**営業利益** 353 百万円と、いずれも前年同期を上回りました。

航空関連事業 (金額単位:百万円)	前第1四半期 (平成16年4～6月)	当第1四半期 (平成17年4～6月)	前期比(%)	前期差
売上高	5,184	7,664	147.9	2,480
営業利益	338	353	104.3	14



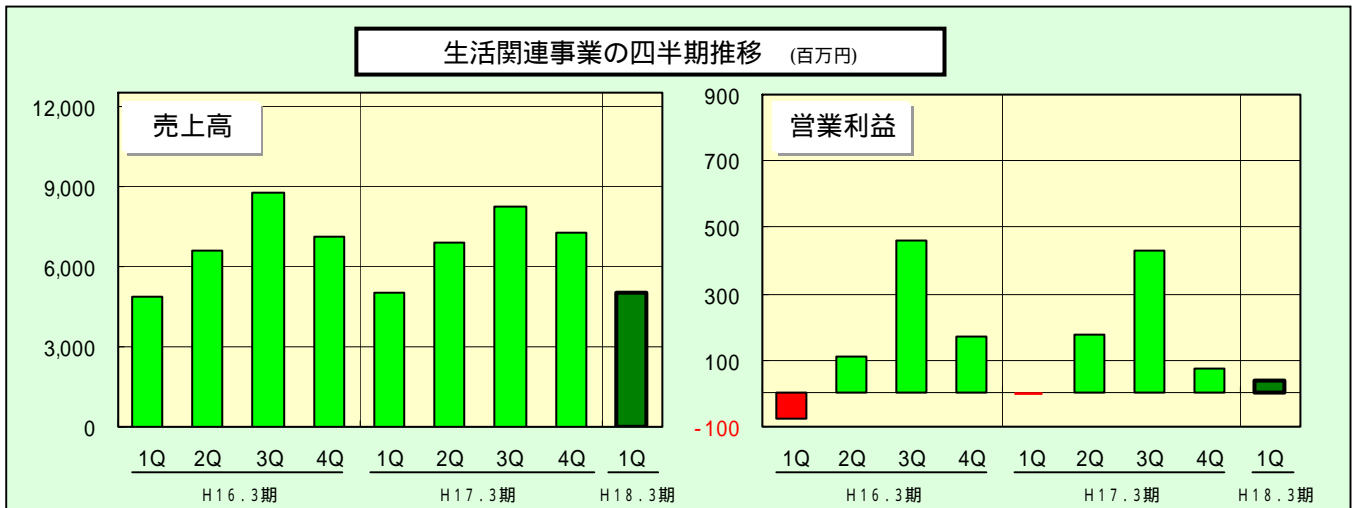
生活関連事業

雑貨（通販）関連では、カタログ通販（「JAL SHOP」「JAL World Shopping Club」等）において、食品カタログ「グルメ・ファーストクラス」などで順調に収益を伸ばしました。また、前期より映像コンテンツ制作をすすめてまいりました「中国大紀行」（DVDソフト）の販売を今年6月より開始し、増収に寄与いたしました。

フーズ・ビバレッジ関連では、冷凍水産物や青果物の輸入販売で、台湾産パパイアなど新規商材の拡充や、新規顧客開拓などの奏功により、好調な実績をおさめました。また、加工食品では「JAL SELECTION デスカイシリーズ」の新商品として前期に販売を開始した飲料「スカイタイム ゆず」や、「らーめん（うどん）ですかい」「ドライなっとう」などオリジナル商品が好調に推移いたしました。さらに、今年6月にはフリーズドライ食品「みそ汁ですかい」を新発売し、ラインナップの拡充をはかりました。その他、機内食関連食材、贈答用食品、ワイン等の販売においても順調な業績をおさめ、収益性の向上に寄与いたしました。

これらの結果、**売上高** 5,032 百万円、**営業利益** 36 百万円と、いずれも前年同期を上回りました。

生活関連事業 (金額単位:百万円)	前第1四半期 (平成16年4～6月)	当第1四半期 (平成17年4～6月)	前期比(%)	前期差
売上高	4,990	5,032	100.8	41
営業利益	0	36	-	36



顧客サービス事業

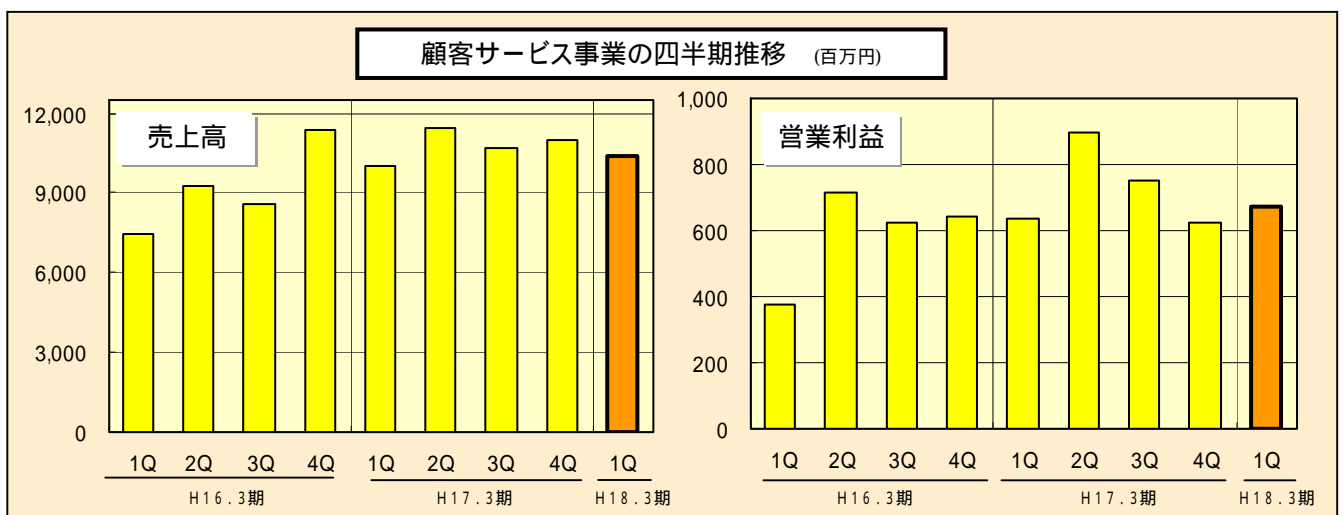
メディア・ライフデザイン関連では、不動産事業において、仲介・管理業務、サブリース事業などで好調な業績をおさめるとともに、保険・FP事業においても、海外旅行保険の通信販売(オンライン契約)などの伸長により収益を拡大いたしました。また、前期より開始したJALバケーション・オーナーシップ・システム*の販売サポートも順調に推移し増収に寄与いたしました。

*ハワイなどのリゾート物件の不動産所有権を週単位で販売するリゾート共有(タイムシェア)システム

店舗関連では、国内空港店舗「BLUE SKY」は概ね堅調、成田空港免税店「JAL-DFS」では、昨年12月にオープンのブランド専門店「MONTBLANC(モンブラン)」と、リニューアルオープン(移転増床)の「BVLGARI(ブルガリ)」が増収に寄与いたしました。

これらの結果、**売上高** 10,414 百万円、**営業利益** 673 百万円と、いずれも前年同期を上回りました。

顧客サービス事業 (金額単位:百万円)	前第1四半期 (平成16年4～6月)	当第1四半期 (平成17年4～6月)	前期比(%)	前期差
売上高	10,006	10,414	104.1	408
営業利益	639	673	105.3	33



[財政状態の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期末（平成17年6月30日）の総資産は、前期末と比べ2,861百万円減少し、32,303百万円（前期末比91.9%）となりました。これは、当第1四半期（主として5月、6月）の売上高及び仕入高が、年度末であった前期（主として2月、3月）を下回ったため、それに伴い売掛金と買掛金が減少したものです。

尚、株主資本は前期末と比較して129百万円減少し、11,486百万円（前期末比98.9%）となりましたが、株主資本比率は前期末と比べ2.6ポイント向上し35.6%となりました。

（添付資料）

1. 四半期要約連結貸借対照表
2. 同 要約連結損益計算書
3. 同 事業の種類別セグメント情報

[添付資料]

1. 要約四半期連結貸借対照表

区分	当第1四半期末 (平成17年6月30日)		前連結会計年度末 (平成17年3月31日)		対前期末比	前第1四半期末 (平成16年6月30日)
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	増減 (千円)	金額 (千円)
(資産の部)						
流動資産						
現金及び預金	4,578,198		5,218,478			4,434,858
受取手形及び売掛金	8,795,781		11,013,960			9,063,337
たな卸資産	5,340,322		5,210,814			5,139,516
その他	3,121,271		3,385,696			2,252,228
貸倒引当金	34,325		33,777			34,221
流動資産合計	21,801,248	67.5	24,795,171	70.5	2,993,923	20,855,719
固定資産						
有形固定資産	4,681,587	14.5	4,672,005	13.3		4,515,987
無形固定資産	514,557	1.6	491,838	1.4		511,358
投資その他の資産						
投資有価証券	2,189,064		2,181,973			2,108,727
長期貸付金	497,145		499,693			1,379,639
長期差入保証金	1,897,812		1,793,931			2,325,414
その他	878,237		885,968			861,212
貸倒引当金	156,109		155,885			197,207
投資その他の資産合計	5,306,149	16.4	5,205,680	14.8		6,477,786
固定資産合計	10,502,294	32.5	10,369,524	29.5	132,770	11,505,132
資産合計	32,303,542	100.0	35,164,696	100.0	2,861,153	32,360,852
(負債の部)						
流動負債						
支払手形及び買掛金	9,269,251		10,863,128			9,193,556
短期借入金	2,920,799		3,357,608			4,592,723
未払費用	1,816,968		2,141,546			1,730,812
その他	2,856,032		3,179,304			1,767,438
流動負債合計	16,863,051	52.2	19,541,588	55.6	2,678,536	17,284,529
固定負債						
長期借入金	2,381,269		2,458,666			3,422,045
退職給付引当金	341,568		329,100			242,900
その他	499,950		485,208			428,085
固定負債合計	3,222,788	10.0	3,272,975	9.3	50,186	4,093,031
負債合計	20,085,839	62.2	22,814,563	64.9	2,728,723	21,377,561
(少数株主持分)						
少数株主持分	730,872	2.2	733,930	2.1	3,057	624,913
(資本の部)						
資本金	2,558,550	7.9	2,558,550	7.3		2,558,550
資本剰余金	711,296	2.2	711,296	2.0		711,296
利益剰余金	8,430,569	26.1	8,608,902	24.5		7,350,522
その他有価証券評価差額金	10,413	0.0	10,413	0.0		8,053
為替換算調整勘定	214,986	0.6	263,946	0.8		262,642
自己株式	9,013	0.0	9,013	0.0		7,401
資本合計	11,486,830	35.6	11,616,202	33.0	129,372	10,358,378
負債、少数株主持分及び資本合計	32,303,542	100.0	35,164,696	100.0	2,861,153	32,360,852

2. 要約四半期連結損益計算書

区分	当第1四半期 (自平成17年4月1日 至平成17年6月30日)		前第1四半期 (自平成16年4月1日 至平成16年6月30日)		対前年同期比	前連結会計年度 (自平成16年4月1日 至平成17年3月31日)
	金額 (千円)	百分比 (%)	金額 (千円)	百分比 (%)	増減 (千円)	金額 (千円)
売上高	22,897,877	100.0	19,957,444	100.0	2,940,432	98,622,995
売上原価	17,560,664	76.7	14,824,233	74.3	2,736,431	75,549,297
売上総利益	5,337,212	23.3	5,133,210	25.7	204,001	23,073,698
販売費及び一般管理費						
給料及び手当	1,973,699		1,914,400			7,709,107
退職給付費用	57,083		73,770			300,254
賃借料	1,117,433		1,083,617			4,532,793
減価償却費	95,013		86,103			378,564
役員退職慰労引当金繰入額	14,038		12,035			54,181
その他	1,692,833		1,651,746			7,357,128
販売費及び一般管理費合計	4,950,103	21.6	4,821,672	24.1	128,431	20,332,031
営業利益	387,109	1.7	311,538	1.6	75,570	2,741,667
営業外収益						
受取配当金	7,475		2,135			38,274
持分法による投資利益	-		12,370			78,921
為替差益	17,295		8,320			-
その他	25,558		35,216			232,598
営業外収益合計	50,329	0.2	58,043	0.2	7,713	349,795
営業外費用						
支払利息	14,767		16,830			69,082
持分法による投資損失	11,979		-			-
為替差損	-		-			110,201
その他	7,680		8,507			34,171
営業外費用合計	34,427	0.1	25,337	0.1	9,090	213,455
経常利益	403,010	1.8	344,245	1.7	58,765	2,878,007
特別利益	10,928	0.0	88,031	0.4	77,102	253,381
特別損失	156	0.0	14,668	0.0	14,511	280,279
税金等調整前第1四半期 (当期)純利益	413,782	1.8	417,608	2.1	3,825	2,851,108
税金費用	251,555	1.1	204,621	1.0	46,933	1,270,546
少数株主利益(控除)	34,792	0.1	35,695	0.2	902	144,891
第1四半期(当期)純利益	127,434	0.6	177,290	0.9	49,856	1,435,670

3. 事業の種類別セグメント情報

当第1四半期 (自 平成17年4月1日 至 平成17年6月30日)						
	航空関連事業 (千円)	生活関連事業 (千円)	顧客サービス 事業(千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
.売上高及び営業損益 売上高						
1. 外部顧客に対する売上高	7,468,503	5,014,794	10,414,578	22,897,877	-	22,897,877
2. セグメント間の内部売上高 又は振替高	196,457	17,425	-	213,882	(213,882)	-
計	7,664,960	5,032,219	10,414,578	23,111,759	(213,882)	22,897,877
営業費用	7,311,404	4,995,402	9,740,859	22,047,666	463,101	22,510,768
営業利益	353,556	36,816	673,719	1,064,092	(676,983)	387,109

(注) 1. 事業区分の方法

事業は、販売の対象及び方法、取扱商品、損益集計区分を考慮し、区分しています。

2. 各事業の主な商品及び販売形態

- (1) 航空関連事業航空機、航空機部品、航空燃料、機械・資材、航空客室用品、航空機内販売品、繊維用品 【業務受託、卸販売等】
- (2) 生活関連事業雑貨・宝飾、農水産物、加工食品、贈答用食品、ワイン・洋酒
【カタログ・WEB通販、卸販売等】
- (3) 顧客サービス事業.....印刷メディア、ライフデザイン(保険・FP、不動産等) 空港店舗「BLUE SKY」、空港免税店「JAL-DFS」

3. 当第1四半期における営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は676,841千円であり、その主なものは、親会社本社の総務部門等管理部門に係る費用です。

前第1四半期 (自 平成16年4月1日 至 平成16年6月30日)						
	航空関連事業 (千円)	生活関連事業 (千円)	顧客サービス 事業(千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
.売上高及び営業損益 売上高						
1. 外部顧客に対する売上高	4,980,326	4,970,578	10,006,538	19,957,444	-	19,957,444
2. セグメント間の内部売上高 又は振替高	203,903	19,884	-	223,788	(223,788)	-
計	5,184,230	4,990,463	10,006,538	20,181,232	(223,788)	19,957,444
営業費用	4,845,254	4,990,625	9,366,683	19,202,563	443,341	19,645,905
営業利益(又は営業損失)	338,975	(162)	639,855	978,668	(667,129)	311,538

(注) 1. 事業区分の方法

事業は、販売の対象及び方法、取扱商品、損益集計区分を考慮し、区分しています。

2. 各事業の主な商品及び販売形態

- (1) 航空関連事業航空機、航空機部品、航空燃料、機械・資材、航空客室用品、航空機内販売品、繊維用品 【業務受託、卸販売等】
- (2) 生活関連事業雑貨・宝飾、農水産物、加工食品、贈答用食品、ワイン・洋酒
【カタログ・WEB通販、卸販売等】
- (3) 顧客サービス事業.....印刷メディア、ライフデザイン(保険・FP、不動産等) 空港店舗「BLUE SKY」、空港免税店「JAL-DFS」

3. 当第1四半期における営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は666,305千円であり、その主なものは、親会社本社の総務部門等管理部門に係る費用です。